

# 2019 年 3 月期決算説明会

2019 年 5 月 13 日

**いすゞ自動車株式会社**

## 説明内容

### I. 代表取締役社長： 片山 正則

1. 2019年3月期実績及び2020年3月期見通し 総括

### II. 取締役常務執行役員 企画・財務部門統括： 南 真介

1. 事業状況
2. 2019年3月期 実績
3. 2020年3月期 業績見通し

### III. Q&Aセッション

本資料における記述のうち、過去又は現在の事実に関するものを除いては、現時点で入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定及び判断に基づくものです。従いまして、かかる仮定及び判断に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、ゆえに、当社の将来の業績、経営結果等と異なる結果をもたらす可能性があります。

代表取締役社長

片山 正則

# 決算総括 '19年3月期実績



- 販売台数 : タイLCVを筆頭に全カテゴリーでVOL増加
- 決算実績 : VOL増により売上高、営業利益、経常利益は過去最高

グローバル販売台数(千台)		'19/3期	'18/3期	対前年比増減	
CV計	国内CV	83	80	+ 3	+4%
	海外CV	223	215	+ 8	+4%
		306	295	+ 11	+4%
LCV計	タイLCV	163	154	+ 9	+6%
	輸出LCV	179	178	+ 1	+1%
		342	332	+ 10	+3%
合計		648	627	+ 21	+3%

## 決算実績(億円)

売上高	21,492	20,704	+ 788	+4%
営業利益	1,768	1,668	+ 100	+6%
経常利益	1,890	1,736	+ 154	+9%
当期利益	1,134	1,057	+ 77	+7%

# 決算総括 '20年3月期見通し



- 販売台数 : 海外CVはインドネシアが牽引、輸出LCVは減少となり総台数は先期並
- 決算見通し : 売上は先期並も、原材料・物流費悪化、為替変動等により減益

グローバル販売台数(千台)		'20/3期	'19/3期	対前年比増減	
CV計	国内CV	82	83	▲ 1	▲ 1%
	海外CV	233	223	+ 10	+4%
		315	306	+ 9	+3%
LCV計	タイLCV	161	163	▲ 2	▲ 1%
	輸出LCV	171	179	▲ 8	▲ 4%
		332	342	▲ 10	▲ 3%
合計		647	648	▲ 1	▲ 0%

決算見通し(億円)

売上高	21,600	21,492	+ 108	+1%
営業利益	1,650	1,768	▲ 118	▲ 7%
経常利益	1,700	1,890	▲ 190	▲ 10%
当期利益	1,000	1,134	▲ 134	▲ 12%

取締役  
常務執行役員  
企画・財務部門統括

南 真介

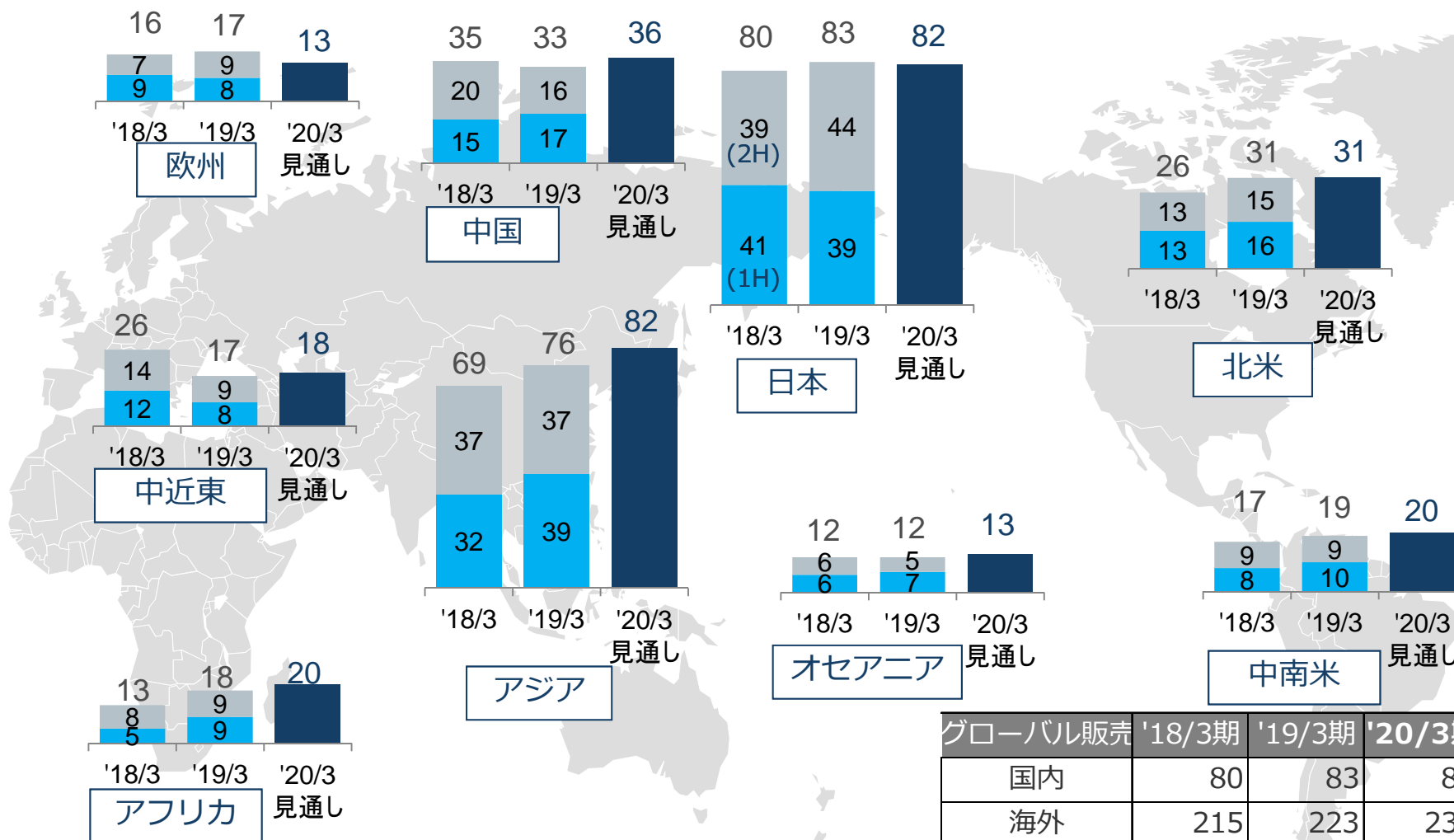
## Ⅱ-1. 事業状況

# CVグローバル販売台数

ISUZU

- '19/3期：中近東の低調続くも、インドネシア、エジプト需要回復により増加
- '20/3期：インドネシアで新規投入した軽量トラックが好調により増加

(千台)



グローバル販売	'18/3期	'19/3期	'20/3期
国内	80	83	82
海外	215	223	233
CV計	295	306	315

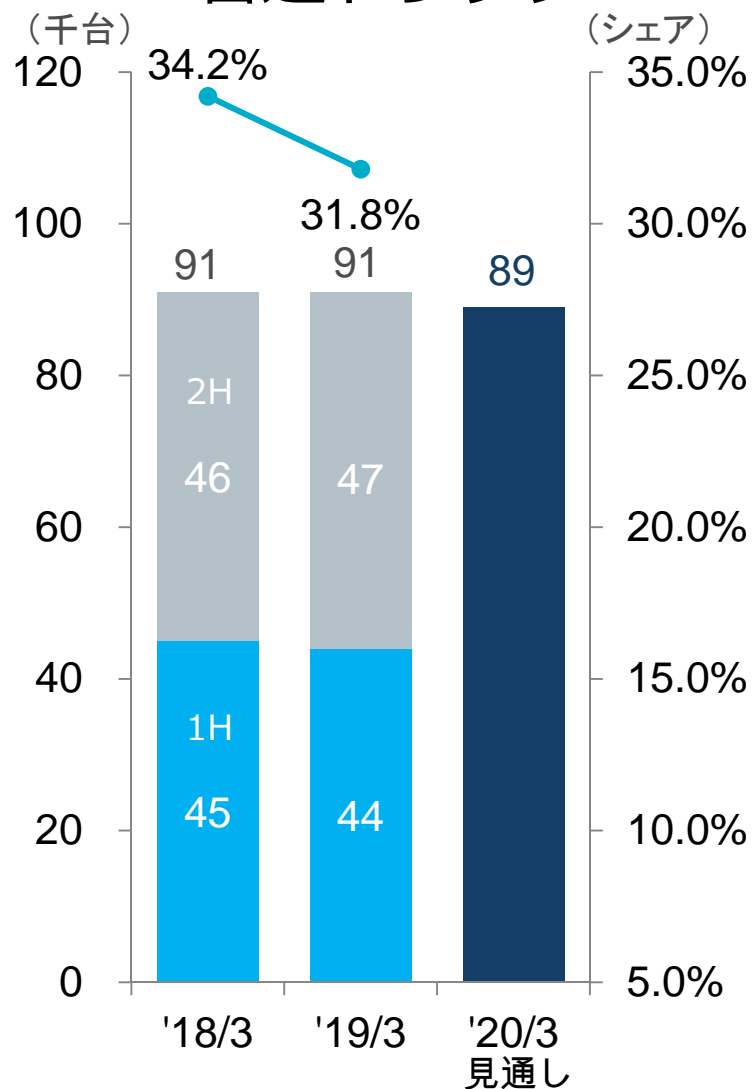
\*国内CV: 国内卸売・直納、海外CV: 北米/豪州は現地DB卸売、その他地域は日本出荷



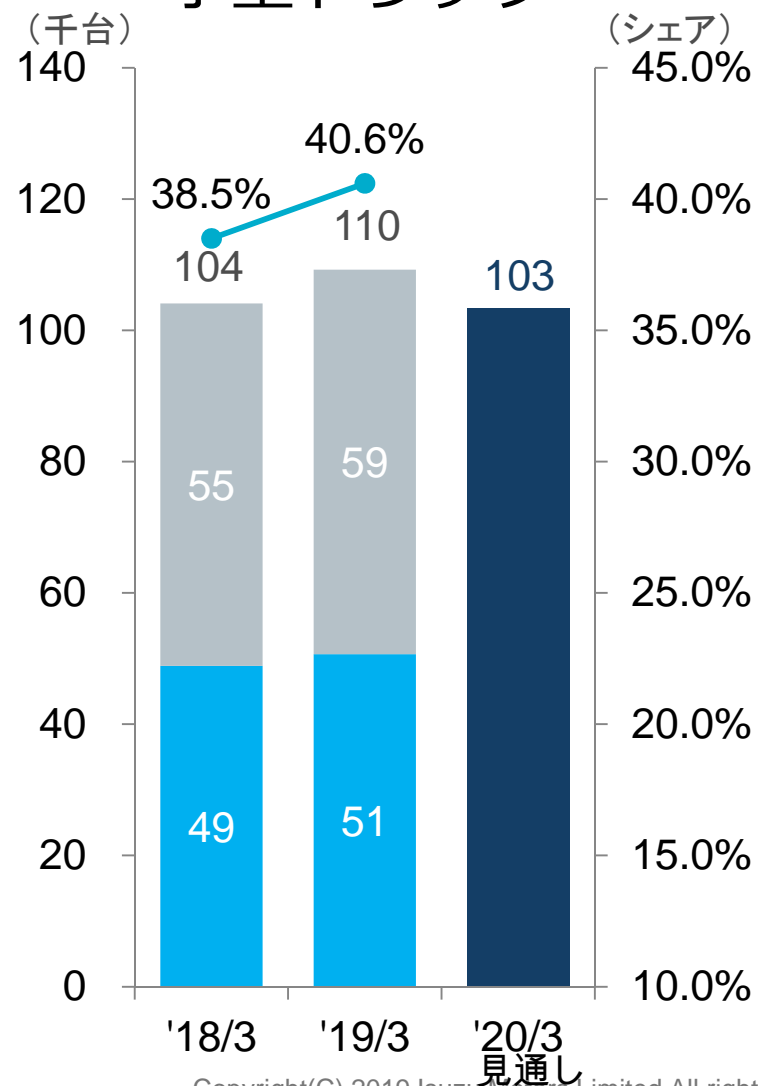
# 国内全需・シェア -普通トラック/小型トラック- ISUZU

- 普トラ：他社モデルチェンジ影響ありシェアを落とす。今期全需は若干の減少
- 小トラ：排ガス規制駆込み需要を取込み、シェア40%回復。今期全需は反動減

## 普通トラック



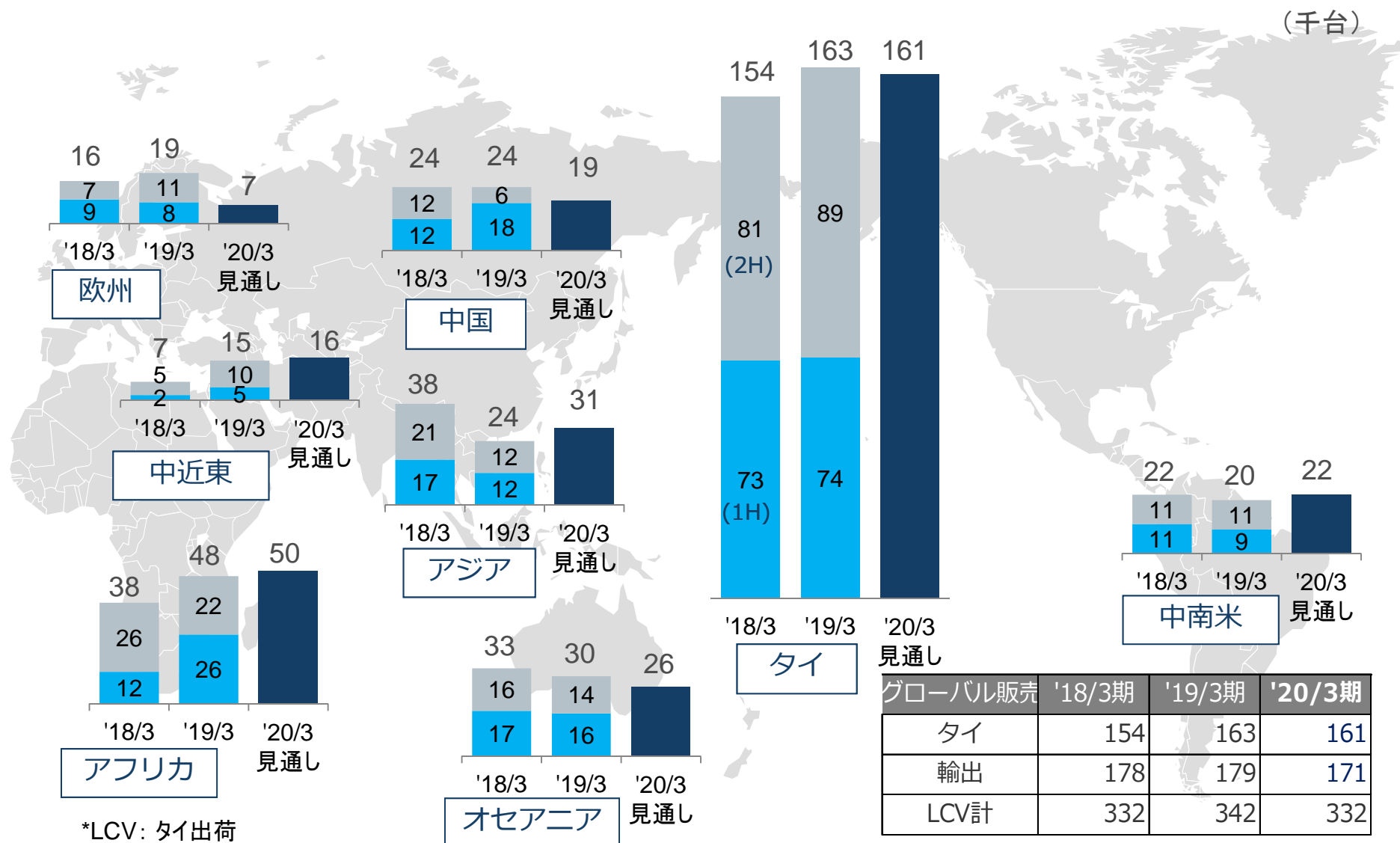
## 小型トラック



# LCVグローバル販売台数



- '19/3期：タイは丁寧な販売を継続、輸出はフィリピン税制変更影響もあり伸び悩み
- '20/3期：欧州を除けば前年並のVOLを維持

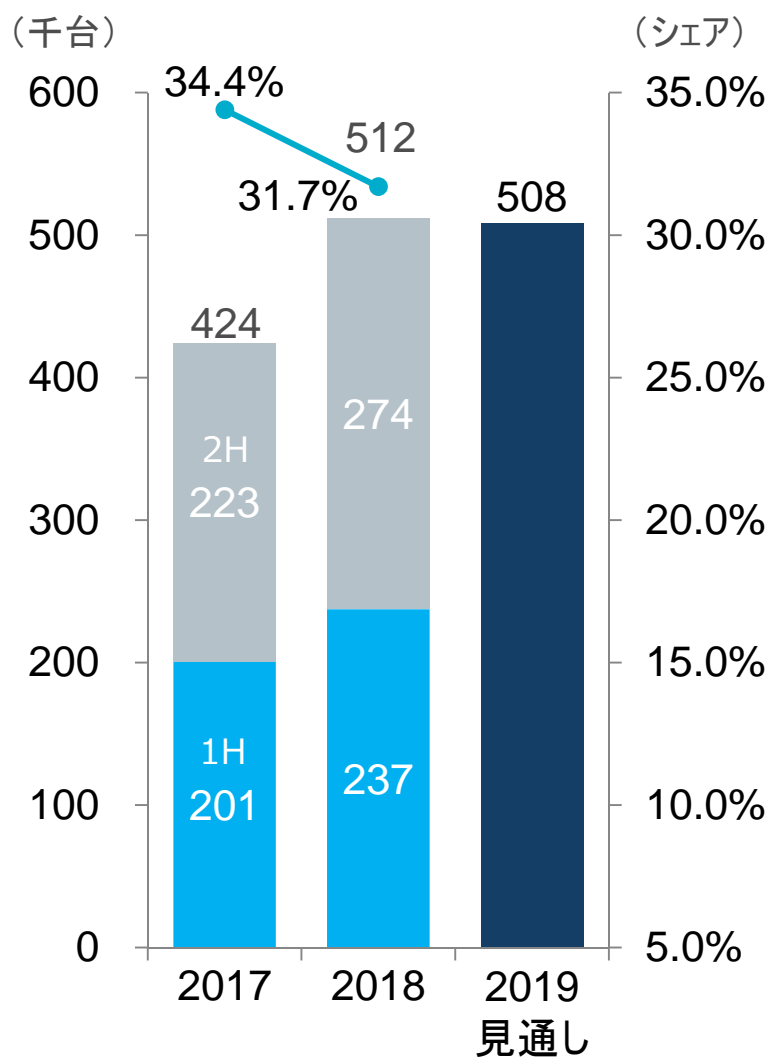


# タイLCV全需・シェア/LCV生産台数

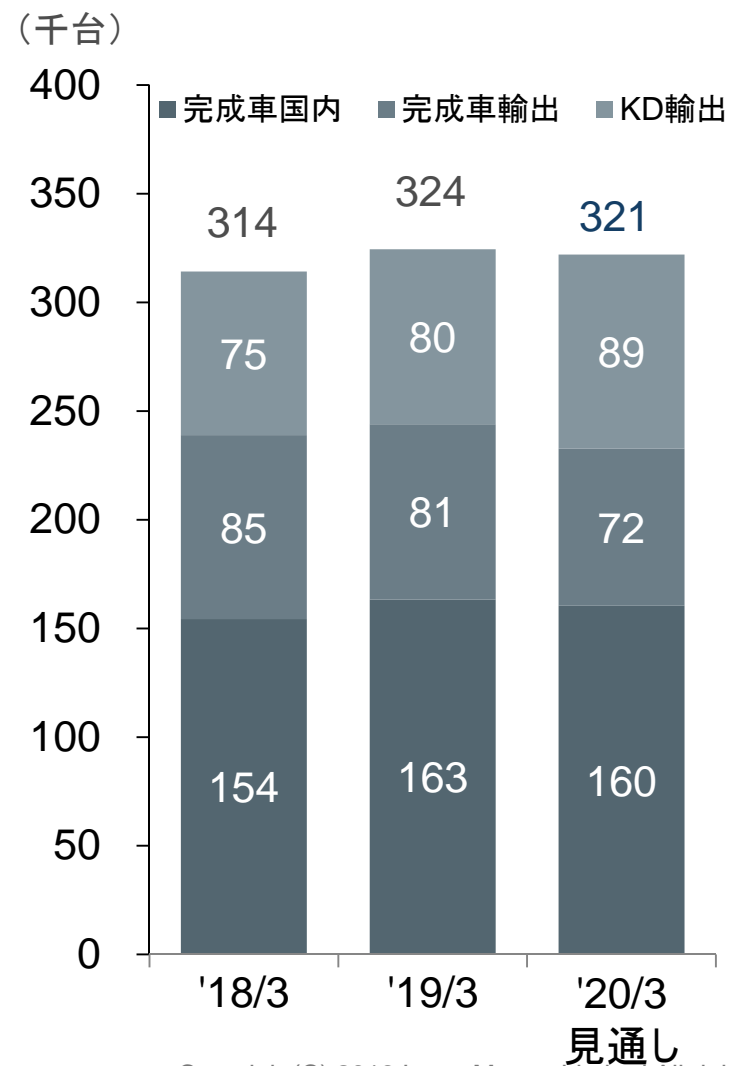


- 18年全需は増加、シェアは減少するも販売台数は伸ばす。19年全需は前年並
- 今期の生産台数も30万台を超え、安定した稼働を維持

## タイLCV全需/シェア(1-12月)



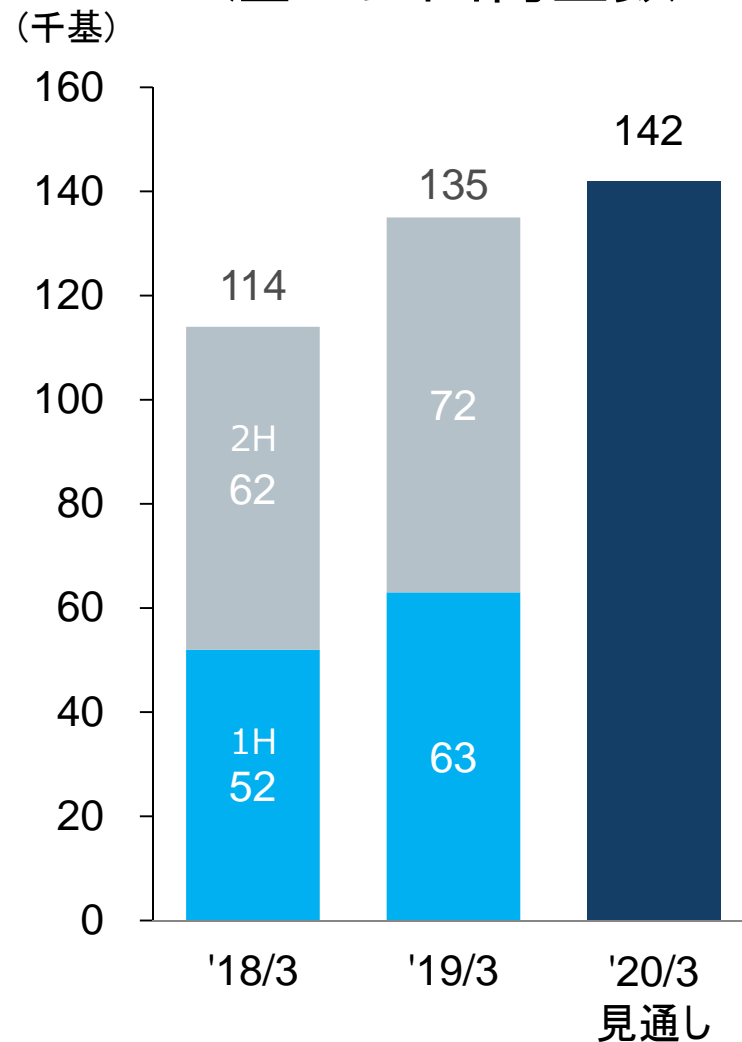
## タイLCV生産台数



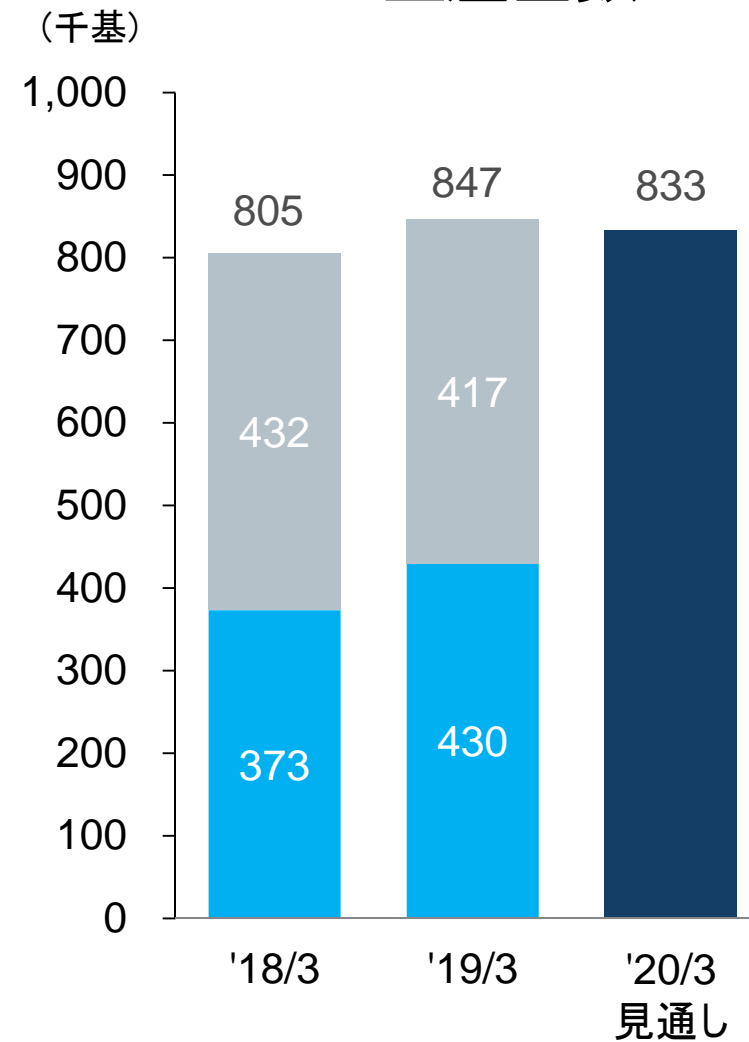
# 産業用エンジン出荷/ディーゼルエンジン(DE)生産 ISUZU

- 産エン：'19/3期は好調な中国建機市場を背景に伸長。'20/3期も同水準を想定
- ディーゼルエンジン生産基数は80万台レベルを継続

## 産エン出荷基数



## DE生産基数



## Ⅱ-2. 2019年3月期 実績

# '19年3月期決算実績 - 前年同期比 -



( 億円 )	'19/3期	'18/3期	対前年比増減	
売上高	21,492	20,704	+ 788	+4%
営業利益	1,768	1,668	+ 100	+6%
経常利益	1,890	1,736	+ 154	+9%
当期利益*	1,134	1,057	+ 77	+7%

為替実績

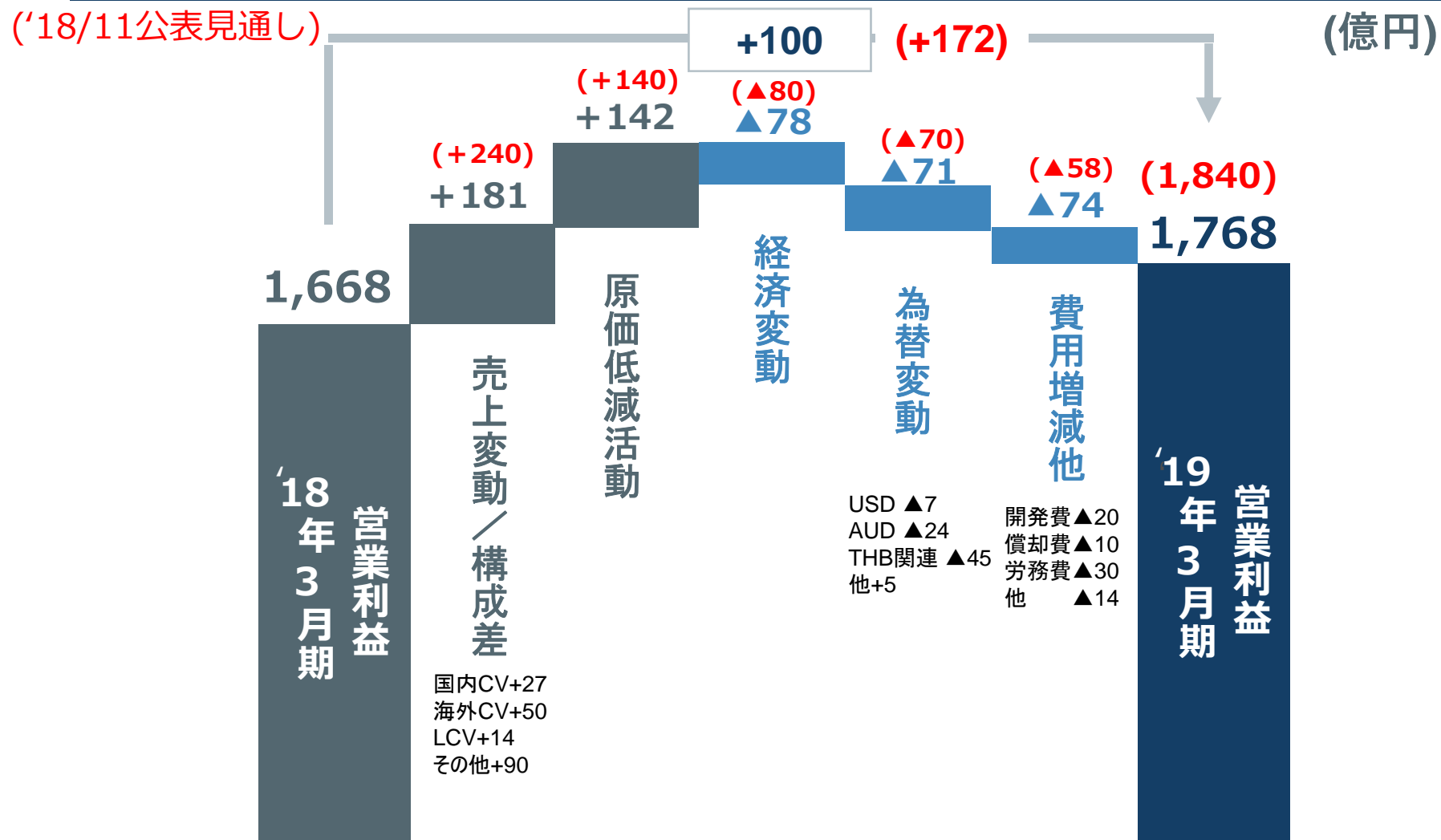
\*親会社株主に帰属する当期純利益

USD/JPY	111円	111円
THB/JPY	3.43円	3.36円
AUD/JPY	82円	86円

# '19年3月期営業利益実績 増減分析 -前年同期比-



- 海外CV、タイLCV、産エンのVOL増により増益、営業利益は過去最高



## Ⅱ-3. 2020年3月期業績見通し



# '20年3月期決算見通し - 前年同期比 -



( 億円 )	'20/3期	'19/3期	対前年比増減	
			増減額	増減率
売上高	21,600	21,492	+108	+1%
営業利益	1,650	1,768	▲118	▲7%
経常利益	1,700	1,890	▲190	▲10%
当期利益*	1,000	1,134	▲134	▲12%

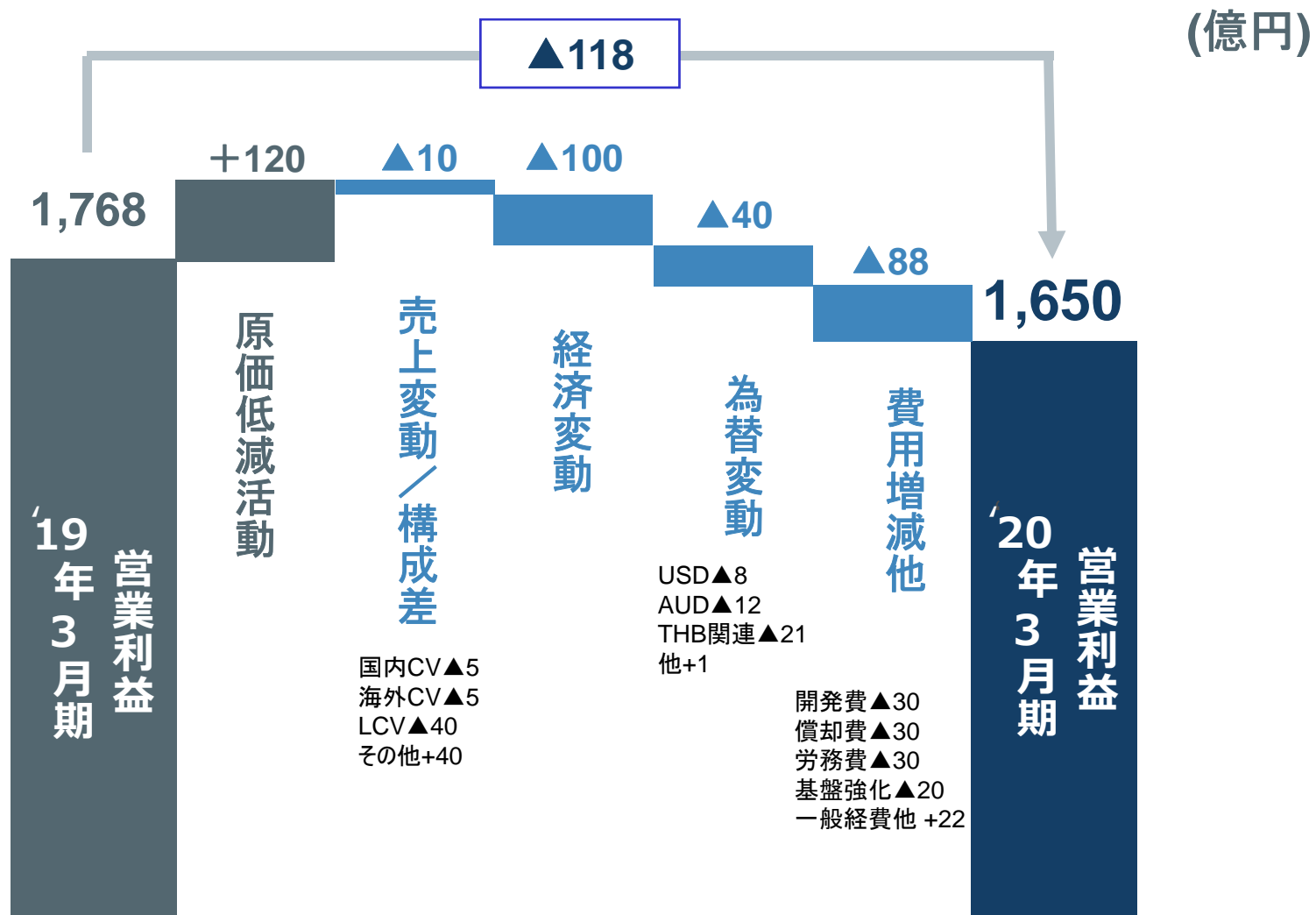
為替前提

\*親会社株主に帰属する当期純利益

USD/JPY	110円	111円
THB/JPY	3.40円	3.43円
AUD/JPY	80円	82円

# '20年3月期営業利益見通し 増減分析 -前年同期比- ISUZU

- 原材料・物流費の上昇、為替変動、費用増により減益



「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

**ISUZU**

# 【付表】主要事業指標推移等

